

ミクロ経済学演習 I : 6 月 6 日 (火) の「宿題レポート」

以下の問に答えよ (解き方は火曜日 1 限の阿部先生の授業で習ったはずであるし、同じ問題が阿部先生のミクロ経済学の期末試験で出される可能性がある)。

提出日 : 6/13 日 (火) のミクロ経済学演習 I の時間に提出。

このレポートは以下の QR コード先のページからも見ることができます (PC またはタブレットで見ることを推奨)。



レポート課題 :

いま、産大太郎君の月々のお小遣いは 2000 円であり、産大太郎君はそのお小遣いで大好きなリンゴとみかんを毎月買っている。産大太郎君が買うリンゴの数を X 個、ミカンの数を Y 個とすると、産大太郎君の効用関数は

$$U = X^2 Y^3$$

であるものとする。また、ミカンの値段はなぜか毎月、1 個あたり 50 円であるが、リンゴの値段は月により変化し、 P 円であるものとする。

このとき、

(1) 産大太郎君の予算制約式として正しいのは次の内のどれか、記号で答えよ。

- a) $P * Y + 50 * X \leq 1000$ b) $P * Y + 50 * X \leq 1000$
c) $P * X + 50 * Y \leq 2000$ d) $P * X + 50 * Y \leq 2000$

(2) 産大太郎君のリンゴ需要関数を求めよ。

(3) 産大太郎君は毎月、ミカンを何個買うか。求めよ。

以上

